

# 6月から市内の公共施設が運営を再開しました。 それぞれの施設での感染症対策を紹介します。

## 津島市立図書館



市立図書館では、本の貸出カウンターに飛沫予防のためビニールカーテンを設置するとともに、貸出カウンターに並び方が密集しないよう、足元に立ち位置の目印を付けています。

また、利用者の長時間の滞在を避けるため、当面の間、本の貸し出しのみの対応としています。

## 津島市文化会館



文化会館では、出入口を正面玄関1つに絞り、利用者の来館時にはチャイムが鳴るようにしてスタッフが利用者の検温を実施する体制を整えました。

施設利用申込の受付は事務室内で対応しており、机上にビニールの仕切りを設置して飛沫対策を取っています。

## 錬成館



錬成館では、窓口にビニールカーテンと消毒用アルコールを設置しています。

また、利用者とスタッフの接触を減らすため、施設の鍵は窓口に設置した箱を使って受け渡しています。

また、トイレには石けんを十分に補充し、手洗いを推奨する対策も取っています。

## 津島市生涯学習センター



生涯学習センターでは、窓口に飛沫予防の仕切り板と入口に消毒用アルコールを設置しています。

また、会議室等の利用受付時には、定員の約50%になるよう、利用者の皆さんに協力依頼をしています。